

朝鮮総連中央の内部極秘文書

各級学校の教職同学習班を改善強化することについて（全文）

二〇一一年九月一三日

去る八月二十七日に組織進行された「総連教育者活動家会議」は、教職同学習班の事業を抜本的に改善強化することについて、重要な提起をおこなった。

総連本部と各級学校においては、「総連教育者活動家会議」が提示した方向通り、政治団体、思想教育団体としての役割をたかめ、教員の政治組織生活のよりどころである教職同学習班を決定的に強化しなくてはならない。

一、教職同学習班を再編成する。
各級学校は教職同学習班を教種単位で、次のように再編、強化しなくてはならない。

- ① 高級部教種
 - 高級部教員が一〇名未満の学校では、学習班を一つの単位で編成する。
 - 東京中高級学校高等部、大阪高級学校、神戸高級学校など、高級部の教員が二〇名をこえる学校では、学習班

を学年単位で編成する。

— 神奈川中高級学校高級部、愛知高級学校高級部等、高級部の教員が一〇名以上、二〇名以下の学校では、実状に応じて学習班を二〜三個に編成する。

- ② 中級部教種
 - 中級部教員が一〇名未満の学校では、学習班を一つの単位で編成する。
 - 中級部教員が二〇名をこす東大阪中級学校は、学年単位で編成する。

— 東京中高級学校中級部、尼崎初中級学校中級部、神戸初中級学校中級部など、中級学校教員が一〇名以上で二〇名以下の学校では、実状に応じて学習班を二〜三個に編成する。

- ③ 初級部教種
 - 初級学校では、一つの単位で学習班を編成する。

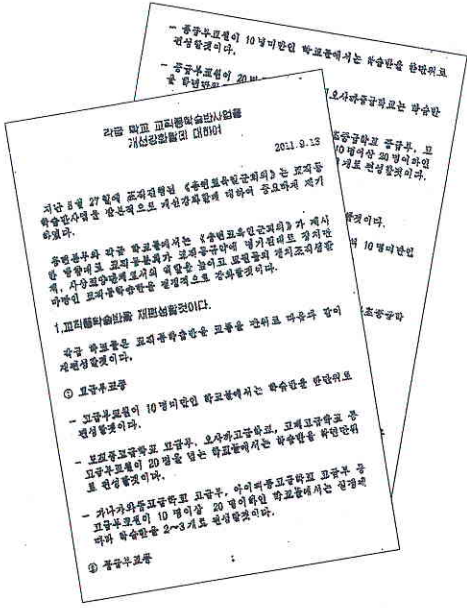
— 初中級学校のなかで、初級部教員と中級部教員を合わせて一〇名未満の学校では、学習班を一つの単位で編成する。

該当の学校は次の通り。

福島初中級学校、新潟初中級学校、北陸初中級学校、四国初中級学校

④ 幼稚部教種

— 単設の幼稚園は学習班を一つの単位で編成する。
— 併設幼稚園は、初級班学習班に網羅されるようにする。



朝鮮総連内部文書

ただ、幼稚部教員が四名以上いる学校は、単独で学習班を編成する。

該当する幼稚班は次の通り。

東京第一初中級学校幼稚班、尼崎初中級学校幼稚班、神戸初中級学校幼稚班、西神戸初中級学校幼稚班、広島初中高級学校幼稚班

△総連本部は、各級学校の教職同学習班の再編成の進行状況を了解・掌握して、九月三十日（金）までに総連中央教育局に報告すること。

二、教職同学習班の運営を中身あるものにしなくてはならない。

- (1) 教職同学習班の正規学習
 - ① 正規学習は教職同分会長の責任のもと、毎週定期的に組織・運営する。

各級学校は正規学習を全体単位学習と学習班単位学習を適切に配合し、学校の実情にあわせて組織・運営する。全体単位の学習講師は、教職同分会長をはじめ教務委員が担当する。

- ② 正規学習班を教員の政治思想的資質をたかめる政治学習のよりどころとなるようにする。
- 各級学校は、総連中央が統一的下達する学習資料と、

教職同中央が作成・普及する資料などに依拠し、学習を内実あるように進行すること。

*学習課程案は、中央宣伝広報局、教育局の指導のもとで作成し、教職同中央が十月までに各級学校に下ろす。また、学校独自でも学習資料を作成して学習するようにすることとし、教員が政治思想的な資質を不断にたかめなくてはならない。

(2) 教職同学習班の生活総括

①教職同学習班の生活総括は、学校長の指導のもと、分会長が責任をもち、毎月ごとに生活総括の日を固定し、正常的に組織・運営すること。

各級学校は、教員が生活総括に自覚的に参加するようにし、事前の準備を十分にととのえて総括に参加するようにしなくてはならない。

②教職同学習班の生活総括は、敬愛する將軍様のお言葉に照らして進め、教員が自分自身の教育活動と生活を思想的に深く振りかえる場になくなくてはならない。

生活総括は、自己批判と相互批判の方法で進めること。三、教職同学習班に対する掌握と指導を強化しなくてはならない

①教職同学習班に対する掌握・指導は、総連中央教育

③教職同都道府県委員会の機能と役割を決定的にたかめ、各級学校の教職同学習事業を都道府県委員会が日常的に把握指導する体系を強力に打ち立てること。

教職同都道府県委員会は、教職同学習班事業を基本として月別に把握することを制度化し、委員会的な指導対策を打ち立て、各級学校の教職同分会を指導・帮助すること。

④総連本部は、各級学校の教職同学習班事業を適時に把握し、教職同組織に対する政策的指導を強化しなくてはならない。

朝鮮総連内部文書

「各級学校の教職同学習班を改善強化することについて」について

(光射せ) 編集部

朝鮮総連中央が作成した内部文書で、「教職同学習班」の活動にかんする極秘通達です。

教職同とは、在日本朝鮮人教職員同盟の略。朝鮮総連が運営する教育機関（幼稚園、初・中・高級学校）の全職員が強制的に加入している団体です。規約では「政治団体」、「思想教育団体」と位置づけられています。

局の指導のもと、教職同中央が担当する。

——教職同中央は、中央から都道府県委員会、分会にいたる掌握・指導体系を整然と打ち立てねばならない。

——教職同中央は、常任が地方ごとに分担、担当し、都道府県委員会委員長、各級学校の分会長会議等を適時に組織し、教職同学習班事業を改善・強化するための指導を進行させていかなくてはならない。

——教職同中央は各級学校教職同学習班の事業状況を毎月総連中央教育局に報告すること。

②各級学校の教務委員会は、教職同学習班の事業状況を適時に把握・指導しなくてはならない。

——各級学校では、教職同分会長が教員の思想教育事業を担当する教育政治活動家としての役割を果たさせ、教職同学習班の事業状況を毎月掌握し、教務委員会に報告させること。

——各級学校では、新たに作られる教務委員会の職級別単位の成員が、教育行政上の職責に依じてではなく、職級別単位の成員として、学習班を一つずつ担当し、学習と生活総括が、教職同規約に合わせて組織・運営されるようにすることについて、責任と役割を果たすようにする。

学習班とはいったん解散した旧学習組のことで、朝鮮労働党の下部組織です。日本という外国で朝鮮労働党を名乗って活動することが困難なために学習班という名で朝鮮労働党の組織宣伝活動を続ける秘密組織です。表面きは大衆組織である朝鮮総連を、朝鮮労働党の方針で動かすためには、学習班なしにはできないといわれます。

とりわけ在日朝鮮人の子どもの教育を担当する教職員同盟は、朝鮮総連の組織のなかでもきわめて重要な部門です。教職員同盟学習班はその根幹をなす組織です。

この学習班の「改善強化」をうたうことは朝鮮総連が直面するさまざまな困難を朝鮮労働党の方針通りに朝鮮総連を動かして突破するしかないという彼らなりの「決意」とみられます。

彼らの直面する困難とは、朝鮮高校の授業料無償化に対する日本人や在日コリアンの批判の高まりや、都道府県各自治体の朝鮮学校への補助金の打ち切りなどです。また朝鮮総連の会員のなかでは、北朝鮮の三代目金正恩への世襲に対する強い批判があります。

これらを朝鮮総連中央が乗り出し組織の動揺を抑え引き締めると同時に、朝鮮学校を死守すること。朝鮮学校が朝鮮総連に直結していることをあらためて示しています。